

市政記者各位

「Fukuoka Art Next」 始動！ ～彩りにあふれたまちへ～

福岡市美術館や福岡アジア美術館のこれまでの取組みをさらに発展させ、**彩りにあふれたまち**を目指して、「Fukuoka Art Next」（別添参考）を始動します。

市民がアートに触れる機会を増やし、その価値や魅力を感じてWell-beingを向上させるとともに、アーティスト活動を支援し、世界で活躍する福岡発のアーティストの増加を目指します。

■ 今月のアート紹介等

「**おうちにアートを、職場にアートを、街にアートを！**」をコンセプトとした啓発、アートの展示やイベント等によるプロモーションを実施。

市民がアートを身近に感じられるよう、福岡で活躍しているアーティスト作品を、月初めの定例会見などにおいて紹介していきます。（4月の作品：別紙1参照）

■ アーティストの成長支援に係る事業の公募開始

（※詳細は別紙2、3参照）

1. 福岡アジア美術館レジデンス事業 アーティスト募集

- **目的**：国内外の**アーティストを一定期間招聘し、福岡での創作活動や作品発表等の様々な機会を提供**することで、アーティストが成長し、福岡から世界に羽ばたくことを支援
- **募集期間**：令和4年4月11日～5月31日
- **募集人数**：4～6人程度
- **滞在期間**：①令和4年9～12月 / ②令和5年1～3月



【制作の場】

旧舞鶴中学校

「アーティストカフェ」

2. Fukuoka Wall Art Project 作品及び民間協力施設の募集

- **目的**：アーティストの作品を広く募集し、**仮囲い等を活用したまちなかでの発表の場と作品を展示・販売する機会を提供**することで、アーティストのさらなる活躍の場につなげるとともに、**アートによるまちの賑わいを創出**
- **募集期間**：令和4年4月11日～6月30日
（作品受付期間は7月1日～7月31日）
- **Fukuoka Wall Art 賞**：優秀賞 5作品（賞金30万円）
入賞 25作品（賞金3万円）

仮囲いへの
作品掲出

■ 共通ロゴの決定

まち全体の取組みとして浸透させるため、ロゴを作成しました。今後市民や事業者・大学等によるアートの展示やアートイベントなどにおいてご活用ください。

FaN

Fukuoka Art Next

【カラー】

FaN

Fukuoka Art Next

【モノクロ】

【Fukuoka Art Next全体に関する問い合わせ先】

所属：経済観光文化局文化振興部課長
（アートのまちづくり推進担当）

担当：吉武、南

TEL：707-3754（1895）

【レジデンス事業に関する問い合わせ先】

所属：経済観光文化局アジア美術館
担当：山口、中尾 / TEL：263-1106

【Wall Art Projectに関する問い合わせ先】

所属：経済観光文化局文化振興課
担当：横溝、井上 / TEL：711-4664

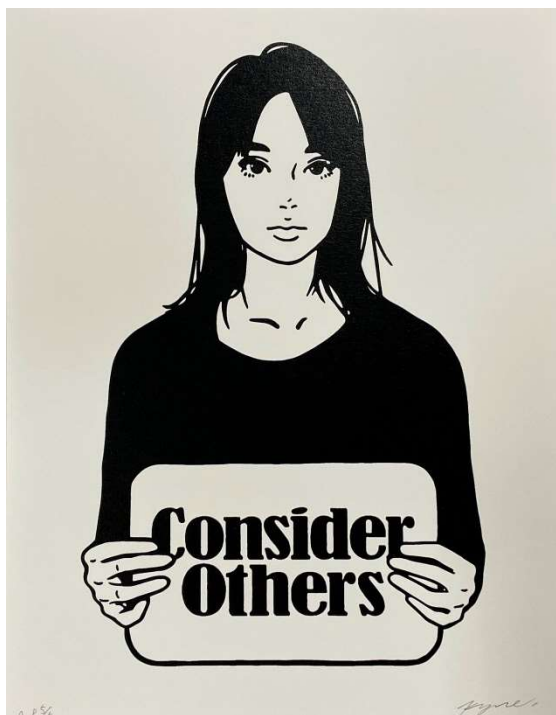
■ アーティストについて

KYNE (キネ)

福岡に生まれ、福岡を拠点とするアーティスト。大学時代に日本画を学び、並行して2006年頃から活動を開始。2010年頃クールな表情の女性を描く現在のスタイルを確立。1980年代の大衆文化を独自に解釈し生まれた絵画は、国内外で注目を集めています。

2020年9月より福岡市美術館のコレクション展示室出口前壁面にて、「公共性と自由」をテーマとする大型壁画《Untitled》を期間限定公開中（2022年12月末まで）。

■ 作品について



作家名：KYNE
 作品名：Consider Others
 制作年：2020年
 技法、素材：シルクスクリーン・紙
 サイズ：30×23cm

本作は、2020年に新型コロナウイルス対策支援として、KYNEが「自分が今できることをしたい」と特別に制作したシルクスクリーン版画作品です。売上金は福岡市の「医療・介護従事者等応援基金」に全額寄付されました。「Consider Others（ほかの人を思いやる）」という言葉掲げる女性が描かれています。

1. 事業の趣旨

国内外のアーティストを一定期間招聘し、福岡での創作活動や作品発表等の様々な機会を提供することで、アーティストが刺激し合って成長し、福岡から世界に羽ばくことを支援します。また、市民との美術交流を推進することにより、現代アートや異文化に対する理解を醸成し、地域文化の質的向上に努めます。本事業を通じて、国内外との人的・組織的なネットワークを構築します。

2. 滞在期間

I期 イ・ビョンチャン（韓国）、ニュー・リーロイ（フィリピン）を7～10月（90日間）招聘（決定済み）
II期 令和4（2022）年9月～12月（90日以内）/ III期 令和5（2023）年1月～3月（60日以内）を募集

3. 滞在期間

アーティスト：計4～6人（組） * 1組複数人で応募する場合、主催者が負担する費用は1人分。

【海外アーティスト】 II期・III期に各1人（組）程度

海外在住者で日本国籍を有する者は除く。

【福岡アーティスト】 II期・III期に各1人（組）程度

福岡市または近郊に在住し、自宅から週5日程度、指定のスタジオに通うことができる者。宿泊費の支給はなし。国籍は問わない。

【国内アーティスト】 II期・III期に各1人（組）程度

「福岡アーティスト」以外の日本在住者で国籍は問わない。

4. 対象となる被招聘者

- ①現代アートにおける活動実績が認められ、かつ将来の国際的な活躍を期待される者
- ②美術関係機関、美術団体等からの推薦が得られる者
- ③日本ででの日常生活が可能な程度の日本語、もしくは英語が話せる者

5. 制作場所と宿泊施設

- ①制作場所：アーティストカフェAIRスタジオ（福岡市中央区城内2-5 旧舞鶴中学校南校舎1階）
使用面積30㎡～130㎡、使用時間10:00～19:00
- ②宿泊施設：当館が指定する市内のマンション等の宿泊施設に滞在

6. 滞在中の主な活動内容

- ①創作活動：福岡での創作環境を活かした作品制作やプロジェクト等を公開。
- ②美術交流活動：市民や児童・生徒、来場者等を対象としたワークショップやトーク等。
- ③作品展示：滞在中に制作した作品を展示。

7. 滞在アーティストへの支援内容

- ①制作活動費、海外渡航費、国内移動費、宿泊費、生活費ほか滞在中にかかわる経費を負担
- ②地元の美術関係者や大学等との連携を図り、被招聘者の創作活動を支援
- ③滞在作品等の公開を通じて、被招聘者の活動を広報・支援

8. 応募方法

当館ウェブサイト [<https://faam.city.fukuoka.lg.jp/residence/requirement/>] より、応募用紙、推薦状書式をダウンロード。過去3年以内に制作した作品などを添付して送付。

募集期間は4月11日～5月31日。

「福岡アジア美術館レジデンス事業被招聘者選考委員会」において被招聘候補者を選考。結果は7月初旬までに当館ホームページで発表するとともに、候補者には直接連絡。

1. 事業の趣旨

美術分野のアーティストの作品を広く募集し、**仮囲い等を活用したまちなかでの発表の場と作品を展示・販売する機会を提供**することで、アーティストのさらなる活躍の場につなげるとともに、**アートによるまちの賑わいの創出**を図ります。

2. 事業内容

- ①市内の建設工事現場の仮囲い、施設の壁面等に掲出する**アート作品を募集・選定**
- ②天神地区、博多駅周辺などでアート作品掲出に協力いただける**施設を募集**
- ③受賞作品等を、**アートフェアアジア福岡2022**（9/30～10/3）での**展示・販売**、まちなかの**仮囲いや壁面等への作品掲出**、**市内イベントスペース等での展示・販売（予定）**
- ④**市役所応接室等への受賞作品展示**、市ホームページ等で受賞アーティストの情報・受賞作品の発信・PR

3. 作品の募集

- ①対象アーティスト
福岡市在住、または福岡市を拠点に**絵画、デジタルアート、ライブアート、イラスト、写真等の美術分野で現在活動している、または活動を予定しているプロのアーティスト**（過去5年の間に対価を得て、展覧会、イベント等を行った実績や販売実績があること。）
- ②**Fukuoka Wall Art 賞**
優秀賞 5作品（賞金30万円）、入賞 25作品（賞金 3万円）
（作品の発表等の場を提供します。詳細は上記「2. 事業内容」をご覧ください。）
- ③募集作品
 - 作品のイメージ
福岡の人やまちに力を与えてくれる創造性に富んだアート作品
 - 作品サイズ
B2サイズ程度（横位置）
（原画を拡大し、装飾用シート張りによる仮囲いや壁面等への掲出を想定したサイズ）
 - 対象作品
 - ・応募者自身が制作したもの（共同制作可）で未発表作品
 - ・アクリル画、水彩画、油絵、デジタルアート、イラスト、版画、写真等の平面作品
- ④募集期間
令和4年4月11日（月）～6月30日（木）まで
- ⑤作品受付期間
令和4年7月1日（金）～7月31日（日）まで

4. 施設の募集

- ①対象施設
天神地区、博多駅周辺などの賑わいのある場所で、建設工事現場の仮囲いや民間施設の壁面などアート作品掲出に協力いただける施設（9月～3月まで）
※以下のいずれにも該当する施設
 - ・**無償で利用**できること。
 - ・作品掲出時の**設営に協力**いただけること。
- ②募集・受付期間
令和4年4月11日（月）～6月30日（木）まで ※下記「問合せ先」までご連絡ください。

5. 手続きの流れ

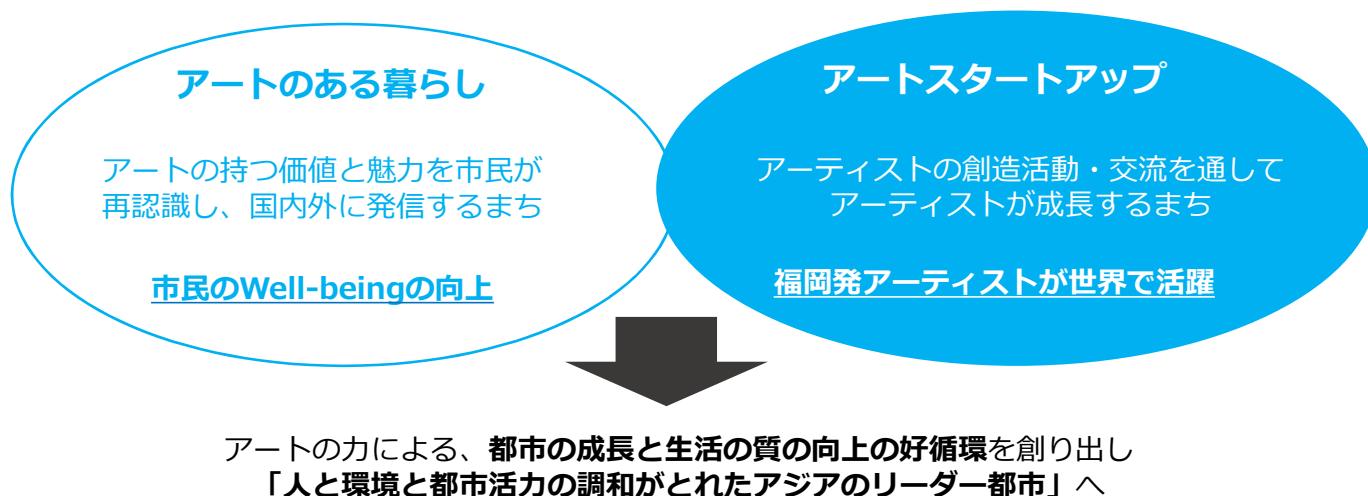
募集要項や申請書類については、以下ホームページからダウンロードできます。
https://www.city.fukuoka.lg.jp/keizai/bunka/Fukuoka_Wall_Art.html



<問合せ先> ※6月頃よりE-mail、TELを変更します。

Fukuoka Wall Art Project 運営事務局（経済観光文化局文化振興部文化振興課）
 E-mail : bunka.EPB@city.fukuoka.lg.jp TEL : 092-711-4664（平日10:00～16:00）

■ 事業コンセプト



■ 実施する事業

1. 「アートのある暮らし」の推進

(1) アートのある暮らしの推進

「おうちにアートを、職場にアートを、街にアートを！」をコンセプトとした啓発や情報発信

(2) 「アートウィーク」の開催

街中が現代アートで賑わう「アートウィーク（仮）」の開催（9月下旬～10月上旬頃を予定）

(3) アートの発信拠点「アートカフェ」の検討

市民が都心で気軽にアートに触れる場の設置を検討

2. 「アートスタートアップ」の推進

(1) アートフェアアジア福岡の官民共同開催

保税地区を活用しアートフェアを開催、海外ギャラリーの作品を展示（9/30～10/3）

(2) アーティストの成長・交流拠点「アーティストカフェ」の開設・運営

旧舞鶴中学校を活用し、アーティストの創造活動・スタートアップを支援（8月下旬以降開設予定）

(3) レジデンス事業の拡充（アジア美術館）

国内外からアーティストを公募し、創造活動を支援（募集期間：4/11～5/31）

(4) 「福岡アートアワード」の創設（美術館）

若手アーティストの育成を目的としたアワードを贈賞

(5) Fukuoka Wall Art Project

仮囲い等を活用した発表の場と作品を展示・販売する機会を提供し、アートによるまちの賑わいを創出（募集期間：4/11～6/30）